

Title	紳士服専門店チェーンメロックスの事例研究 - 町田出店計画の伴う小売ミクス -
Sub Title	
Author	鳥生淳一(Toriu, Jiyunichi) 片岡一郎
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1979
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001979-0040">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001979-0040</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

学生氏名 鳥 生 淳 一

主査 片 岡 一 郎 教授

副査 和 田 充 夫 助教授

所属ゼミナール 片 岡 一 郎 研

滝 沢 茂 助教授

## 紳士服専門店チェーン“ロック”の事例研究 一 町田出店計画に伴う小売ミクスー

論文の目的は、競争の度合いを強める小売業界の中で、特に競争の激しいと思われる紳士服小売業界において、成長を志向している紳士服販売専門店“ロック”の出店計画を例に、そのあるべき発展方向を考察し、その小売ミクスの方向を示す事である。

論文の構成は、1. 紳士服専門店“ロック”のケース。2. 紳士服販売業界に関するノート。3. 分析の計3部から成り、第1部のケースでは、ロック設立後のマーチャンダイジングの歴史を示し、現在抱えている問題点や、競合を始めとするロックの現在直面している諸環境を扱いロック事業部の発展計画について経営陣の考えを混えて述べている。ケースの終りでは、出店に関する商圈人口、所得、競合等についてふれ、具体的な出店計画内容を示す。第2部、紳士服販売業界ノートは事例ケース分析に当たっての参考となるものであり、紳士服販売業界の概況及び紳士服需要の特性を示し、そこから生じる小売と縫製メーカーとの取引関係について述べ、特に小売と縫製メーカーの今後の力関係の方向を考える場合の考慮すべき点を述べるものである。

第3部の分析では、出店計画を例に、業界ノートに示される諸環境の下で、ロックの経営目標の妥当性を踏まえた上でその小売ミクスの方向を検討する。従って小売ミクス計画の一環として町田出店計画の可否は無論の事、従来から行われてきたマーチャンダイジング変更の今後の方向を出店計画と合わせて検討し、目標達成の為の具体的な小売ミクス計画を示す。